

Challenging

OTSUMA Ranzan



大妻嵐山
ここでなら
できそう。

Otsuma Ranzan Junior and Senior High School

Global Eco-Science School

埼玉県比企郡嵐山町菅谷 558 0493-62-2281 大妻嵐山中学校高等学校 2021.7.1

「目指すは〇〇の看護師!」…医療看護系を目指す君たちへ! 新宿セミナー講座…

6/5(土)、医療看護系を目指す嵐山生を対象に新宿セミナー大宮校校長小宮山先生を講師とする「医療看護系講座」を実施いたしました。

コロナ禍の中でリモートによる講義が続いていましたが、今回は久々に対面式での開催いたしました。やはり、講師の先生の熱量が直に伝わってくる対面式は聞いていても緊張感を感じます。参加していた皆さんも同じような空気感をもったのではないのでしょうか。当日は、30名ほどの参加を得て、医療看護系を目指すための学習のやり方などの講義を受けていました。



医療技術が日進月歩で向上している現代の医療では、「認定看護師」や「専門看護師」などにみられるように患者やそのご家族などに対して質の高いケアを行ったり、家族や地域と連携したケアを行ったり、現場の人材育成や調整などの特定の分野に限らず、様々な分野でより高度な知識や技術を医療知識とスキルが求められます。また、こうした医療スキルだけでなく、ターミナルケアなど「生」と向き合い「どう生きるか」といった医療倫理を一人ひとりの中でしっかりとしたメンタリティを持っていなければ、これからの看護は務まらないでしょう。

これからの看護師には「患者とどう向き合うか」「生」と真摯に向き合う覚悟が必要なのです。今日参加していた生徒の皆さんの表情を見ているなかで、看護への志と覚悟を感じることができました。目指せ〇〇看護師!

これからの看護師には「患者とどう向き合うか」「生」と真摯に向き合う覚悟が必要なのです。今日参加していた生徒の皆さんの表情を見ているなかで、看護への志と覚悟を感じることができました。目指せ〇〇看護師!

OR ビブリオバトル開催 …「人を通して本を知る 本を通して人を知る」…

6/16(水)、図書委員会企画第1弾「ORビブリオバトル」が開催されました。

ビブリオバトルとは、発表参加者が読んで面白かった「みんなにおススメしたい一冊本」を持ち寄り、順番に本を紹介し、その後、質疑応答タイムを経て、「どの本が一番読みたくなったか?」を基準として聴取者が投票を行い、最多票を集めたものを『チャンプ本』とするものです。過去に県大会、関東大会、全国大会等を実際に見たことがありますが、「読書がスポーツに変わる!本を読むのが楽しくなる!いろいろな本に巡り会って、どんどん世界が広がる!」といった感動を覚えています。



紹介の際に使うのはシンプルに本とカウントダウンタイマーだけ。あとは、ライブでアドリブで本について語ります。レジュメは準備せず、パワーポイントなども利用せず、生の語りで紹介しましょう~! そんなビブリオバトルをこれからも、嵐山のライブパフォーマンスとして楽しみませんか?

ぜひ皆さんも、友人と、同僚と、仲間達と一緒にビブリオバトルを開いて遊んでみましょう!

ぜひ皆さんも、友人と、同僚と、仲間達と一緒にビブリオバトルを開いて遊んでみましょう!

【「大妻嵐山中学校オープンスクール」】 …嵐山生も大活躍…



いよいよ今年も嵐山オープンスクールが始まりました。今回は、コロナ禍の状況から日程を変更して6/6(日)に実施いたしました。どのイベントでも参加した子どもたちは一様に「楽しかった」と満面の笑顔で言っていました。また、お手伝いのお姉さんたち(本校生徒)がとても優しくたと感動していました。

なお、今回のイベントは以下の通りです。企画・運営に携わった生徒の皆さん、ありがとうございました。

- ①「トレジャーハンティング ～英語を使ってお宝さがし～」
- ②「プログラミングで動物を動かそう！」
- ③「科学探偵になろう！」
- ④「百人一首体験～畳の上で、いざ、令和の陣～」 有段者のお姉さんに挑戦してみよう
- ⑤「Let's ソーイングリボン＆フラワー！」
- ⑥「和紙でオリジナルランプをつくろう！」

【わくわくワークショップ大盛況】 …「楽しく学ぶ わくわく英語活動」…



6月19日(土)に小学生を対象とした「わくわくワークショップ」が開催されました。この事業は、大妻嵐山が地域の児童を対象にさまざまな教育活動を支援する地域への社会貢献事業として実施しているものです。

今回のワークショップは、英語活動。小学生たちの英語活動への関心は高く、たくさん子どもたちが参加いたしました。



今回の「わくわく」では、先生は大妻嵐山の生徒です。全体での説明の後に、各教室に学年ごとに分かれて、高校1年生から3年生までのボランティアティーチャーたちが、参加した小学生が楽しく英語に触れることができるよう考え、レッスンに臨みました。これを機に多くの子どもたちが英語への興味関心を持ってくれたらいいですね。

【先輩からの熱いエール】…後輩へ…

今年も大妻嵐山には5名の教育実習生が実習を行いました。この教育実習とは、教員としての免許をとるために必要な実習です。将来教師を目指している皆さんの先輩方が授業またはHRで皆さんと接していました。



その先輩たちから、高校2年生を対象に進路についての体験談を語っていただきました。リモートによる体験講話でしたが、生徒の皆さんは真剣な表情で聞き入っていました。やはり、先輩からのメッセージには、大きな説得力があったのでしょうか。先輩方からの熱いエールを受け、これからも頑張っていきたいと思います。